

令和3年産農作物共済の実績（概要）について

1 水稻

（1）引受実績

引受戸数は858千戸（対前年93.6%）、引受面積は975千ha（対前年88.8%）であり、引受面積の上位3県は新潟県（92千ha）、北海道（64千ha）、秋田県（51千ha）となっている。また、共済金額は709,411百万円（対前年89.7%）であり、面積引受率は64.2%となっている。

（2）共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は32千戸、面積は20千haとなっており、共済金は3,034百万円となった。

被害率は、戸数被害率が3.8%。金額被害率は0.4%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）0.8%と比べると低い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、長崎県（2.7%）、沖縄県（1.6%）、広島県（1.5%）、高知県（1.4%）、佐賀県（1.3%）であり、主な被害は8月の豪雨や台風等による風水害、いもち病等の病害などであった。

2 陸稲

（1）引受実績

引受戸数は16戸（対前年88.9%）、引受面積は8ha（対前年109.7%）、共済金額は2,131千円（対前年113.5%）であり、面積引受率は1.4%となっている。

（2）共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は2戸、面積は1haとなっており、共済金は54千円となった。

被害率は、戸数被害率が12.5%。金額被害率は2.5%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）6.2%と比べると低い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは栃木県（7.1%）であり、主な被害は風水害及び獣害であった。

3 麦

（1）引受実績

引受戸数は33千戸（対前年91.3%）、引受面積は205千ha（対前年92.7%）であり、引受面積の上位3県は北海道（111千ha）、佐賀県（19千ha）、福岡県（17千ha）となっている。また、共済金額は117,801百万円（対前年93.4%）であり、面積引受率は72.3%となっている。

（２）共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は５千戸、面積は２８千 ha となっており、共済金は２,１７５百万円となった。

被害率は、戸数被害率が１５.７％。金額被害率は１.８％であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）７.３％と比べると低い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、新潟県（１７.８％）、秋田県（１１.８％）、鳥取県（８.８％）、栃木県（８.０％）、千葉県（７.８％）であり、主な被害は土壌湿潤害、冷害などであった。